

ベトナム企業4社と覚書

農業コンソーシアム設立に向け

イー・北海道旭川市工業団地3条
2121-27・66(36)・
佐々木通彦社長は12
4501・
日、谷口農場、表鉄工所、グリーンテックス
の4社ともに、ベトナム企業4
社との間にエフィー他3社
ベトナム・クアンニン省の農業発展に取り組む企業共同体『農業コンソーシアム』を設立に向けた覚書を交わした。



農業コンソーシアム設立に向けた覚書の締結式

今後、畑の土壤改良材や農機を提供することで、野菜の栽培から収穫後の選別や農業インフラなど技術協力を現地で推し進めることで附加価値

の高い農産物生産を目指す。これから数年かけて確立を進めてコンソーシアムを設立する方向だ。その事務局には開発コンサルタントの長大も加わり、同社の現地法人を拠点にする方向だ。そこから農業関連の技術供与や製品販売を行い、農産物のベトナム国内やAS EAN域内への輸出も想定する。

一方のクアンニン省は、ハノイ北部に位置して旭川市と旭川商工会議所、同省の3者間での覚書も交わした。なお今回の同意と併せて、旭川市と旭川商工会議所、同省の3者間での覚書も交わした。

佐々木社長は「私たちが今まで培ってきたものがかなり活かせる部分があると確信している。それが観光や建設分野にも繋がるような広がりを見せれば機会は広がると思う」と話した。